



▲ 講演する辻准教授

◀ シカの全身骨格標本が
展示された本学ブース

辻准教授 環境フェアで講演

11月3日、石巻市のマルボンまきあーとチラスで開かれた「環境フェア 2023」(石巻市主催)で、理工学部の辻大和准教授が講演を行った。辻准教授は、市と連携して石巻圏の野生動物の調査・研究に取り組み、そこで得た見を見を学内外に広く発信している。今回のイベントでは「私たちの暮らす町の動物について知ろう」「石巻の野生動物」と題し、環境問題に関心を持つ市民に向けて、野生動物の生態や動物などを紹介した。

修了証授与式に参加した中村さん(左)と菅原さん



自然との共生について話
終了後の振り返りで学生たちに
語り掛ける庄子教授

集まった参加者は、牡鹿半島沖の離島・金華山での二ホンザル調査や、大学演習林での野生動物の暮らしに関する説明に熱心に耳を傾けていた。

辻准教授は、市と連携して石巻圏の野生動物の

調査・研究に取り組み、そこで得た見を見を学内外に広く発信している。今

のイベントでは「私たちの暮らす町の動物について知ろう」「石巻の野生

動物」と題し、環境問題に関心を持つ市民に向け、野生動物の生態や

情報電子工学科5人が受講
理工学部情報電子工学科の学生5人が、自動車産業に興味を持つ学生を対象にした「みやぎカーリンジエント人材育成センター研修」(宮城県自動車産業振興室主催)を受講した。

太さん(宮城県東北学院高)、中村洋太さん(宮城県壱番高)、阿部雄呂さん(岩手県一関工業高)が参加。業界の第一線で活躍する講師陣から、共通

分野(生産・開発・機能構造・工場見学)、設計・開発分野、電子制御分野、

将来技術分野について学び、その証として修了証書が授与された。

5人は「将来の自動車産業に向けた知識と洞察を得られ、価値ある経験が得られた」「自動車はSDGsや環境にも配慮していく、時代とともに進化していると感じた」などと研修参加の手応えを語った。

横江特任教授は、「小

人間・横江特任教授に
文部科学大臣感謝状

小学校教育の振興に尽力したとして、人間学部人間教育学科の横江信一特任教授に文部科学大臣感謝状が贈られた。宮城県南三陸教育事務所長や石巻市釜小学校長などを歴任。本学では、豊かなキャリアを生かし、教育や保育の現場で活躍できる人材の指導・育成に力を注いでいる。

10月19日に東京国際フォーラムで開かれた「全国連合小学校長会75周年記念式典」で、感謝状と小学校教育功労者表彰記念品が贈呈された。

横江特任教授は、「小

「道徳」教科書の編集委員を担当

また、横江特任教授は光村図書出版発行の「道徳」教科書の編集委員を務めた。同教科書は来春から全国の小学校で使用される。

I-SUヒゲカビコレクションを紹介

理工学部生物科学科の富貴厚教授(菌類発生生物学)らが執筆した「微生物資源の整備と利活用の戦略」が9月にNTS

株式会社(Shinomaki Senshu University)ヒゲカビコレクション」として教育・研究に活用している。

宮貴教授は、「今後もヒゲカビの発生(形態成や有性生殖)に関して、野生株と変異株を比

較しながら教育・研究を進めていきたい」と述べ

て、本学は世界最大の

た。

動物のふんなどに発

生するヒゲカビについて、本学は世界最大の

た。

進めていきたい」と述べ

て、本学は世界最大の

た。